

新潟市認知症初期集中支援推進事業について

1 事業の目的

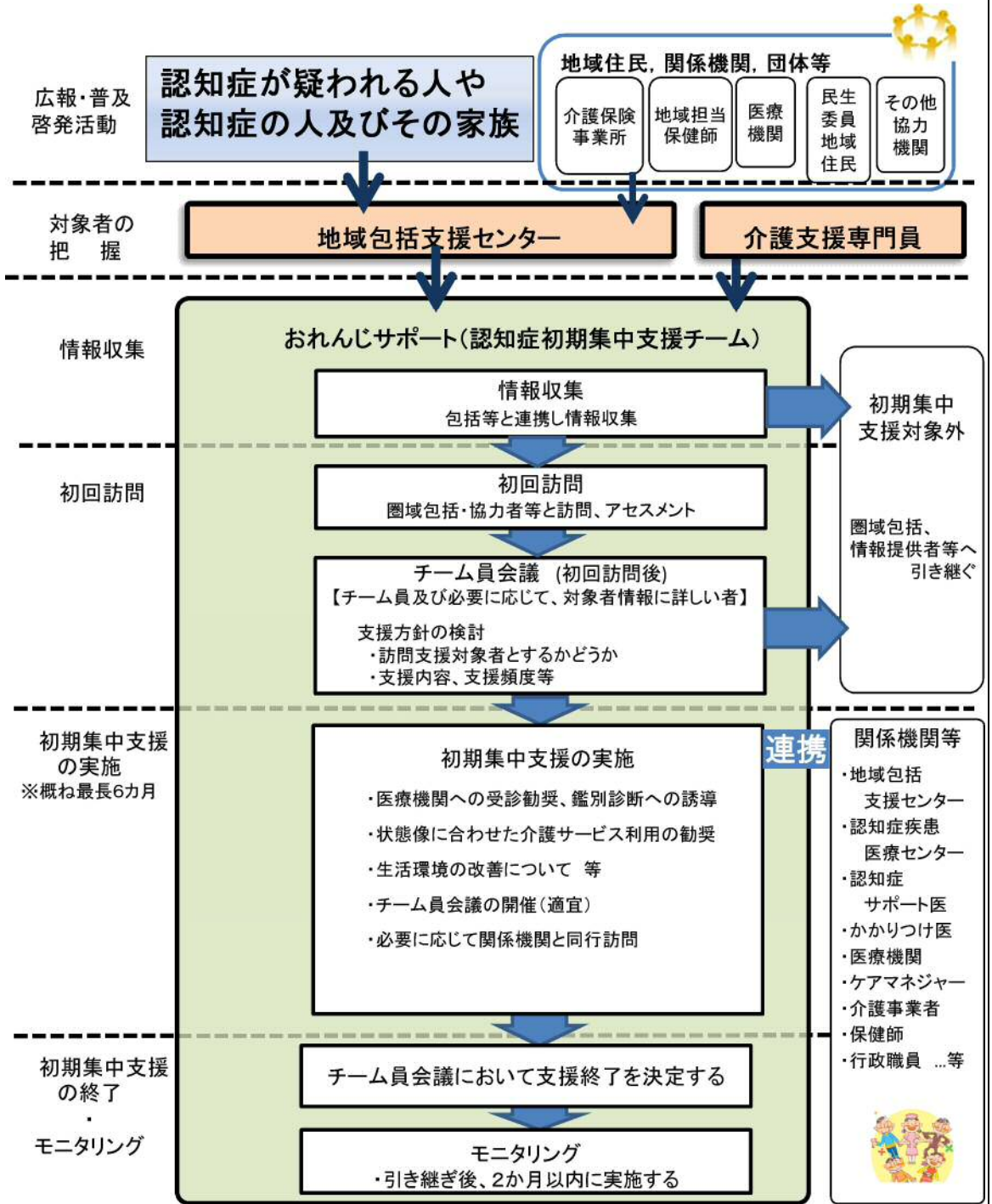
新潟市では平成 28 年 1 月より、「認知症初期集中支援推進事業（モデル事業）」を実施しています。

この事業は、「認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けることができる社会」を実現するため、おれんじサポート（認知症初期集中支援チーム）を配置し、適切な支援につながっていない認知症の方を早期発見・早期診断・早期支援に向けた支援体制を構築することを目的としています。

2 事業概要

項目	内 容		
事業内容	認知症初期集中支援の実施 訪問支援対象者の把握、情報収集、アセスメント、家庭訪問、チーム員会議、支援、関係機関との連携、モニタリング、記録 （支援期間は、訪問支援対象者が医療サービスや介護サービス等による安定的な支援に移行するまでの間とし、概ね、最長 6 か月間） ※上記のほか、支援チームの役割や機能について広報を行う普及啓発推進事業や「認知症初期集中支援チーム検討委員会」の設置を行う。		
拠点医療機関 事業開始時期	市から以下の拠点となる医療機関へ事業を委託し、実施する。		
	実施範囲（区）	チームの拠点医療機関	開始時期
	北・東	おれんじサポート北・東 医療法人恵生会 南浜病院	平成 30 年 10 月
	中央	おれんじサポート中央 医療法人新成医会 総合リハビリ テーションセンター・みどり病院	平成 30 年 10 月 ※平成 30 年 9 月まではモデル事業として実施
	江南	おれんじサポート江南 押木内科神経内科医院	平成 30 年 10 月
	秋葉・南	おれんじサポート秋葉・南 医療法人敬成会 白根緑ヶ丘病院	平成 30 年 9 月 ※平成 30 年 8 月まではモデル事業として実施
	西・西蒲	おれんじサポート西・西蒲 医療法人水明会 佐潟荘	平成 30 年 11 月
訪問支援 対象者	40 歳以上で、在宅生活をしており、かつ認知症が疑われる人又は認知症の人 ア) 医療サービス、介護サービスを受けていない人、または中断している人 ・ 認知症疾患の臨床的診断を受けていない人 ・ 継続的な医療サービスを受けていない人 ・ 適切な介護保険サービスに結びついていない人 ・ 診断されたが介護サービスが中断している人 イ) 医療サービス、介護サービスは受けているが認知症の行動・心理症状が顕著なため、対応に苦慮している人		

支援の流れ



※モニタリング(引継ぎ)終了後も、相談助言は随時対応